

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号： 20-196

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・研究課題名： 直腸低位前方切除術後合併症と肛門内圧との関連性についての検討
- ・目的： 直腸癌に対する手術手技は日々進歩し、手術に伴う合併症も大幅に減少してきた。しかしいまだに縫合不全のリスクは高く、施設にもよるが8-13%の発生率と言われている。縫合不全そのものが癌の予後も不良にすると報告もあり、縫合不全自体の発生リスクを見極め、対応し縫合不全発生0を目指すべきと考える。
- ・研究期間： 臨床研究 IRB 承認日～西暦 2022 年 3 月 31 日
- ・研究対象： 西暦 2020 年 3 月 1 日 ～ 西暦 2020 年 9 月 30 日

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

： 年齢、性別、術前CEA値、BMI、術前合併症の有無、術式、郭清度、手術時間、出血量、深達度、組織型、リンパ節転移、遠隔転移、病理学的ステージ、術後合併症の有無と内容、肛門管長、肛門静止圧、肛門随意圧

③ 利用する者の範囲： 埼玉医科大学国際医療センター 消化器外科

所属	消化器外科	職種	医師	資格または役職	教授	氏名	山口茂樹
所属	消化器外科	職種	医師	資格または役職	准教授	氏名	平能康充
所属	消化器外科	職種	医師	資格または役職	助教	氏名	近藤宏佳
所属	消化器外科	職種	医師	資格または役職	助教	氏名	石川慎太郎
所属	消化器外科	職種	医師	資格または役職	助教	氏名	藤井能嗣

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

： 消化器外科 近藤宏佳